

山谷大堤

(やまたにおおつつみ)



棚田から望むため池



ため池から望む棚田

ため池の概要

ため池の所在地

佐賀県西松浦郡有田町

ため池の特徴

山谷大堤は、有田町北部の棚田百選「岳の棚田」の下流に位置し、棚田の景観と一体になり農村の原風景を醸し出しています。

大堤は、1684年に山谷村民の汗と努力の結晶として完成し、碑文に「半蓑雨」とあるように、何百年の歳月を経た今日でも変わらぬ恵みを水田45haにもたらしています。

この地区には、湯水時の雨乞い祈願の神事が発祥とされる山谷浮立(ふりゅう。江戸時代1650年頃を起源とする伝統芸能)が継承されており、現在では毎年の夏と秋祭りに集落の持ち回りで氏神様に奉納しています。

また、池は豪雨時の洪水防止や火災時の防火用水としての機能も担っています。

この地域では、五穀豊穣を感謝する「お日待」祭り(毎年11月14日夜から15日朝まで)が当番農家で催され、集落共同体としての意識が強く残っています。

関連情報

棚田百選 <http://www.acres.or.jp/Acres20030602/tanada/index.htm>